

## Ⅲ キャリア支援

## ～自分の人生を切り拓くために

大学卒業後の進路が就職であろうと進学であろうと、みなさんは近い将来、社会の一員として生きていかなければならないことには変わりありません。従って、みなさんは社会から必要とされる人材となれるよう絶えず意識して学生生活を送らなければなりません。

社会から必要とされる人材とはどういう人を指すのでしょうか。多くの職場で求められるのは、基礎的な学力はもちろんのこと、主体性、コミュニケーション能力、チャレンジ精神、問題解決力、協調性など総合的な人間力を有する人材です。しかしながら、こうした能力は一朝一夕に身に付くものではありません。

何よりも、学生の本分である学業に真剣に取り組むことが重要です。そして、クラブやサークル活動、ボランティア・地域活動、海外での異文化体験等、興味を持ったことにはどんどんチャレンジしましょう。教室の中と外での主体的・積極的な取り組みが、人間力を育むのです。

変化の激しい現代社会にあっては、これまでの「当たり前」が通用しなくなっています。業界の再編、企業間の統合は日常的に耳にしますし、苦勞して身に付けた知識や技術が数年後には不要となることも珍しくはありません。英語を採用や昇進の基準とする企業も増えてきました。どのような職場であれ、「これからどうやって生きていくか」を常に意識しながら働かなければならない時代なのです。

大学時代は、意外と早く過ぎ去っていきます。その貴重な学生時代にみなさんがしなければならないのは、自分の望む生き方・働き方が何であるかを明確にし、どのようにキャリアを積み上げるべきか（＝キャリア形成）の長期的・短期的な設計図を描き（＝キャリアプランニング）、その実現に向けて真剣に学生生活を送ることなのです。

### 1 キャリア支援プログラムと学務課キャリア支援室

キャリア教育を基幹的教育の一つと考える本学では、入学時から将来を見据えてキャリア形成が進められるように、段階的かつ幅広い分野の内容を盛り込み、授業と一体化した「キャリア支援プログラム」を提供しています（次頁参照）。

そして、みなさんのキャリア形成を支援する部署として、本部棟1階に「学務課キャリア支援室」を設置しています。相談スペース（開放・個室）を設けていますので、学年を問わず、就職活動、進学、自分の将来についてなど、どのようなことでも構いませんので、お気軽にご相談ください（相談について知り得た情報は、キャリア支援・学生支援以外の目的で利用することはありません）。

また、就職対策情報誌、公務員試験対策用参考書・問題集、企業ガイドブックも配置しています。積極的に活用し、情報収集につとめてください。

次頁から、キャリア支援プログラムの概要や就職活動を行うに当たっての留意点などを記載します。個別の事業の日程・内容等の詳細については、チラシ、メール、情報誌等でお知らせしますので、見逃さないようにしてください。

国際関係学部・地域政策学部 キャリア支援プログラム								
CONTENTS	1年		2年		3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
基本的考え方	<p>◇ 自律的・積極的に学ぶ姿勢を確立し、視野を広げる。</p> <p>◇ 社会との関わりの中で、働く意義や求められる人材像・職業について理解する。</p> <p>◇ 自分の具体的な将来像から進路を決定し、準備を進める。</p>							
国際関係学部 地域政策学部 「キャリア科目」	講義科目 (1) キャリアデザイン【選択 春学期 集中講義】				(2) キャリアプランニング 【必修】		(3) 就職対策セミナー 【選択】	
地域政策学部 専門基礎科目群 「実習科目」	実習科目 (4)① キャリアプラクティス(旧授業名「インターンシップ実習」) 【選択】							
	実習科目 (4)② 自治体・NPO等キャリアプラクティス(旧授業名「自治体・NPO等インターンシップ」)(「地域政策学部」の科目) 【選択】							
就活準備ガイダンス 就活ガイダンス・セミナー 採用試験対策	実習科目 (5) 就活準備ガイダンス				(6) 就活ガイダンス・セミナー、模擬面接			
業界・企業研究	インターンシップ等就業体験				(7) 企業バスツアー		(8) 業界研究会	
	(10) 公務員ガイダンス						(9) 学内個別企業説明会	
公務員試験対策	(10) 公務員ガイダンス				(10) 公務員ガイダンス		(10) 対策講座(作文・面接) 別強会	
	(10) 公務員模擬試験							
個別支援	(11) キャリア支援室職員による個別キャリア支援(自己分析補助、エントリーシート添削、面接練習、その他相談等)、なんでもキャリア相談会							
資格取得支援	(12) 学生キャリアサポーターの個別キャリア支援							
	(13) 資格取得支援金制度 ※合格すれば受験料の半額を助成							
ゼミナール	それぞれのコースおよび担当教員の指導の下で、文献調査、文献講読、フィールドワーク、グループワーク、プレゼンテーション、ディスカッション等を通して、キャリア形成に資する能力が培う。							

## 2 キャリア支援プログラムの概要

### (1) 国際関係学部・地域政策学部 「キャリアデザイン」(1～3年生対象:選択科目 春学期集中講義)

本授業は、「大学の学び」と「社会やキャリア」との結びつきについて、具体的事例に基づいて学ぶ機会を提供します。また、授業を通じて、キャリア形成への内発的動機を育てつつ、自分の考えを明確に伝える「発信力」の強化を図ります。本授業の目的は、学生のみなさんが充実した大学生活を送り、人間のライフスタイルや働き方の変化などを踏まえ、主体的な生き方・進路選択をすることができるようにすることです。

### (2) 国際関係学部・地域政策学部 「キャリアプランニング」(3年生対象:必修科目)

本授業では、これまでの学生生活の振り返りから自己理解・自己PRの仕方について、さらには、社会の多様な業界・企業・職種・働き方について学びます。

さらに、企業等で働いている社会人の講演等を通じて、業界動向や求められる人材像について学び、自己のキャリア形成に活用します。長い職業生活で直面する課題に対処する考え方・キャリアマネジメントについても理解を深めます。本授業を通じて、職業生活という本格的なキャリアのスタートを切る前に、自分らしく、たくましく生きるために必要なことを実践的に身に付けます。

### (3) 国際関係学部・地域政策学部 「就職対策セミナー」(3年生対象:非正規科目)

3年次に、就職活動に必要な実践的な知識を身に付けます。具体的には、筆記試験対策や業界研究、面接対策など、外部機関とも連携しながら、学生自身が自分で考え、書き、実践しながら、就職活動に向けて準備を進めていきます。

非正規科目のため、単位認定はありませんが、就職活動に向けた有益な情報を得て、スキルを身に付けることができます。民間企業志望者だけでなく、公務員志望者の方も、また民間企業に就職するか、公務員を志望するかどうかについて迷っている方も是非参加してください。

※「就職対策セミナー」は、非正規科目のため、履修登録は不要です。



### (4) 「キャリアプラクティス」(旧授業名「インターンシップ実習」)・「自治体・NPO等キャリアプラクティス」(旧授業名「自治体・NPO等インターンシップ」)(1～3年生対象:選択科目)

#### ① 国際関係学部・地域政策学部「キャリアプラクティス」(1～3年生対象:選択科目)

「キャリアプラクティス」では、国内の企業等での就業体験を通じて、業界・企業・職種に関する活きた情報を入手し、社会で求められる人材像や自分自身の長所・短所を知り、ビジネスマナー等の実践力を培います。

就業体験先の探し方や単位認定要件について学内で説明会を開催します。就業体験への参加を考えている人は、インターンシップ等説明会に参加してください。単位認定を希望するか否かに関わらず、就業体験への参加が確定したら、必ず学務課キャリア支援室に「就業体験届」を提出してください。

#### ② 地域政策学部「自治体・NPO等キャリアプラクティス」(1～3年生対象:選択科目)

本授業は、主に事前研修、役場・市役所・県庁等の自治体の公共機関、NPO等での現場研修、事後指導等によって構成されています。本授業を通して、役場・市役所・県庁等の自治体の公共機関、NPO等の公共的な仕事を担う職業を体験し、公共的な仕事に携わる際に求められる知識・能力・働く姿勢等について理解を深めます。

このインターンシップに参加を考えている人は、(4)①に記載したインターンシップ等説明会に参加してください。なお必ずしも希望者全員が、「自治体・NPO等キャリアプラクティス」に参加できるとは限りませんので、注意してください。

※「キャリアプラクティス」および「自治体・NPO等キャリアプラクティス」は、就業体験先が決定してから、本部棟1階事務室(学務課教務係)が学生に代わって履修登録をします。

## **(5) 就活準備ガイダンス**

1、2年生を対象にした就活準備のためのセミナーや、社会人と交流し仕事への理解を深める体験型のイベントを実施しています。

## **(6) 就活ガイダンス・セミナー、模擬面接**

3年生を対象に月1回程度でガイダンスを実施しています。就職サイト登録、業界仕事研究、自己分析対策、筆記・SPI試験対策、面接対策、OBOG交流会など就活全体をフォローする内容です。また、実践を意識した模擬面接も実施しています。

## **(7) 企業バスツアー**

HPの情報だけでは分からない、会社の雰囲気や仕事内容を直接見て感じることができるバスツアーを実施しています。

## **(8) 業界研究会**

数十社の企業が一同に会し、業界・企業の比較研究ができる業界研究会を実施しています。

## **(9) 学内個別企業説明会**

企業1社から企業情報や採用情報をじっくり聞くことができる学内個別企業説明会を実施しています。

## **(10) 公務員試験対策**

公務員志望者を対象に、公務員採用試験の概要や学習方法を学べる公務員試験ガイダンス、作文・面接対策講座、勉強会を実施しています。また実際の試験に対応できるよう模擬試験を実施しています。

## **(11) キャリア支援室職員の個別キャリア支援**

学生のみなさんそれぞれが抱える細かな悩みや疑問に対応できるように、個別キャリア支援を実施しています。自己分析の補助やエントリーシートの添削、面接練習、その他就職相談などに対応しています。また、予約のいらないなんでもキャリア相談を定期的にも実施しています。

## **(12) 学生キャリアサポーターの個別キャリア支援**

就職活動を終えた4年生の有志が後輩のキャリア支援を実施しています。就活のリアルタイムな情報を聞くことができます。

### 3 就職活動と授業や試験が重なる場合について

(注意！「就職活動による欠席届」の提出は4年生以上のみ可能で、集中講義を除く)

#### ◆就職活動により授業を欠席する場合

就職活動により授業（集中講義は除く）を欠席する場合は、原則として、欠席後1週間以内に科目ごとの「就職活動による欠席届」（4年生以上のみ提出可能）を授業担当教員に提出してください。公欠にはなりません。授業担当教員の判断により適切な措置が講じられる可能性があります。なお、「就職活動による欠席届」を提出する際には就職活動の内容（日時、場所、活動内容）を明らかにして、本部棟1階事務室（学務課キャリア支援室）の確認を受けてください。本部棟1階事務室（学務課キャリア支援室）の確認印がない欠席届は無効になりますので注意してください。

ただし、各学部の履修規程第5条により授業科目の出席時間数が全時間数の3分の2に満たない場合には試験を受けることができませんので、就職活動といえども安易に授業を欠席することがないように計画的に就職活動を行うようにしてください。

※「就職活動による欠席届」は本部棟1階事務室（学務課キャリア支援室）にあります。

#### ◆就職活動と学期末試験が重複した場合

就職活動のために学期末試験を受けることができなかった場合は、以下に該当する場合のみ追試験の対象となります。就職活動のために授業を欠席する場合と同様、調整ができる場合には学期末試験を最優先してください。

- (1) 企業等の指定する日時に選考試験（面接を含む）を受ける場合。
- (2) 企業等の指定する日時に当該企業等を訪問又は当該企業が開催する説明会に参加する場合。
- (3) 内定企業から呼び出しを受けた場合は、(1)(2)に準じて取り扱うものとする。

ただし、学期末試験と重複しない日時を選択できる余地がある場合は、選考試験や説明会等の日時調整をすること。調整可能であるにもかかわらず、選考や説明会等に参加して試験を欠席した場合は、追試験の受験を認めません。

どうしても調整できず学期末試験を欠席する場合には、原則として、欠席後1週間以内に科目ごとの「就職活動による欠席届」を授業担当教員に提出してください。なお、「就職活動による欠席届」を提出する際には就職活動の内容（日時、場所、活動内容）を明らかにして、本部棟1階事務室（学務課キャリア支援室）の確認を受けてください。

さらに、当該科目の試験終了後1週間以内に、「就職活動による欠席届」（学務課キャリア支援室の確認を受けたもの）の写しを添付の上、「追試験願」を本部棟1階事務室（学務課教務係）まで提出してください。

### 4 就職活動における各種証明書の発行について

就職活動を行うに当たって、成績証明書、卒業見込証明書等の提出を求められることがあります。証明書に関する申請、受け取り等の詳細については、P 8～10「II 学生生活 1 証明書の発行」をご確認ください。

郵送による証明書発行申請の場合、相当な時間がかかりますので、余裕を持って申請をしてください。